

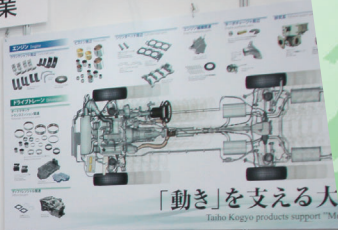
「次世代加工ラインラインオフ式」

次世代
メタルライン ラインオフ式
大豊工業株式会社 2018年6月4日



「名証 | Rエキスポ2018」

大豊工業



第113期 中間報告書

2018.4.1~2018.9.30

CONTENTS

- 株主の皆様へ
- 決算概要
- 2018年度トピックス
- 連結業績ハイライト
- 株式概況 / 会社概況

証券コード 6470

大豊工業株式会社

大豊工業（烟台）有限公司



「TCY(中国) 第3工場竣工式」

株主の皆様へ

日頃より大豊工業ならびに大豊グループ各社に格別のご支援をいただき、誠にありがとうございます。2018年度の中間報告にあたり、ごあいさつ申し上げます。

当第2四半期における世界経済は、前年に引き続き世界貿易量の伸びを背景に、緩やかな回復が続いています。国内においては自然災害の影響による景気の鈍化があったものの、企業収益や個人消費の持ち直しにより緩やかな回復が続いています。自動車業界においてはSUV市場の好調により、欧米、中国の大規模市場が堅調に推移しましたが、アメリカによる追加関税の発動、米中貿易摩擦の動向により不透明な状況となっております。

【2018年度上半期の業績】

連結売上高は564億円となり、前期比7億円の減収となりました。自動車部品は中国、アジア市場を中心に軸受製品、システム製品、ガスケット製品の販売拡大により18億円の増収となりました。設備・金型事業では予想以上に厳しい事業環境が続いており、設備および試作の大幅な受注低迷により25億円の減収となりました。これにより利益面では経常利益22億円となり前期比14億円の減益となりました。

「VISION 2020」

「地球環境とお客様への貢献」

2016-2018年度中期経営方針

「ゆるぎない『信頼と技術』でグローバルに躍進」

- 技術・品質・原価の徹底追求により、世界トップの競争力を持つ企業となる。
- 人財・組織づくりとリソースの最大活用により、グローバル基盤を更に強化する。

【2018年度上半期の主な取り組み】

今年度は「2016-2018年度中期経営計画」の最終年度として、下記の取り組みを推進してまいりました。

(1)革新的な技術開発

エンジン用軸受加工ラインでは新工法ラインを開発。従来ラインに比べ約1/3の省スペース化とさらなる効率化を実現しました。

(2)グローバル基盤の強化

拡大する中国市場とお客様のニーズに対応するため中国TCYで第3工場を竣工し、エンジン用軸受の生産スペースを確保しました。また軸受素材メーカーWBMではアルミ鋳造ラインを導入し、素材から加工までの完全一貫生産体制を構築。さらなる品質、効率向上を図ります。

(3)人財力の強化

「燃える職場・社員総活躍プロジェクト」の一環として、ダイバーシティ推進のための「元気shine(輝く×社員)プロジェクト」を開始。働き方改革を着実に実現してまいります。

【2018年度下半期に向けて】

今後の世界経済はさらなる貿易摩擦の拡大など不透明な状況が続くと思われます。通期予想につきましては設備・金型事業の上半期動向を踏まえ、売上高1,130億円、経常利益49億円、当期純利益を33億円へ修正させていただきます。このような厳しい経営環境ではありますが、海外の成長市場を中心に売り上げ増とさらなる合理化と経費削減に努め、グループの総力を挙げ収益向上を推進いたします。



2018年11月

代表取締役社長 **杉原 功一**

決算概要

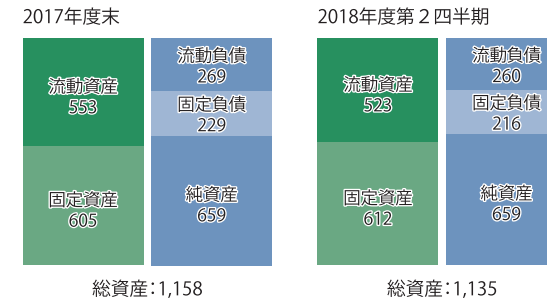
連結損益計算書

(単位:億円)

科目	2018年度第2四半期	2017年度第2四半期
売上高	564	571
営業利益	22	36
経常利益	22	37
税金等調整前当期純利益	22	36
親会社株主に帰属する当期純利益	15	26

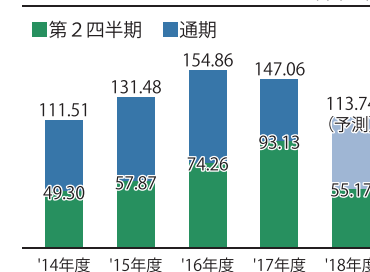
連結貸借対照表(要旨)

(単位:億円)



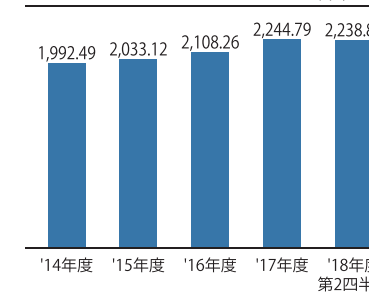
1株当たり当期純利益

(単位:円)



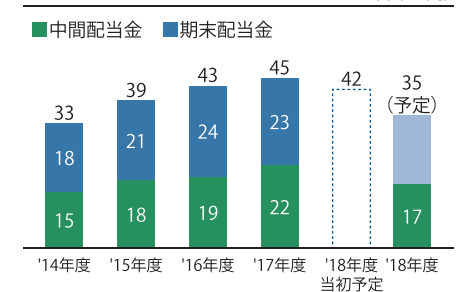
1株当たり純資産

(単位:円)



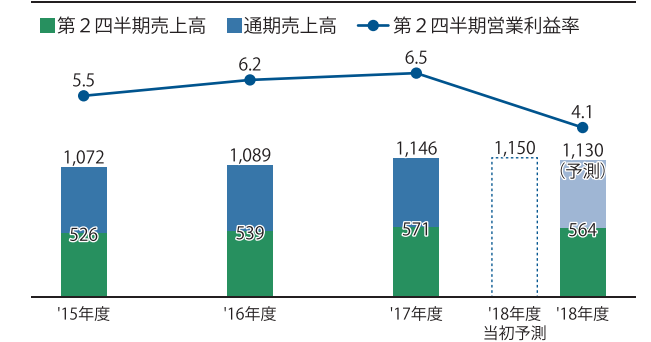
1株当たり年間配当金

(単位:円)



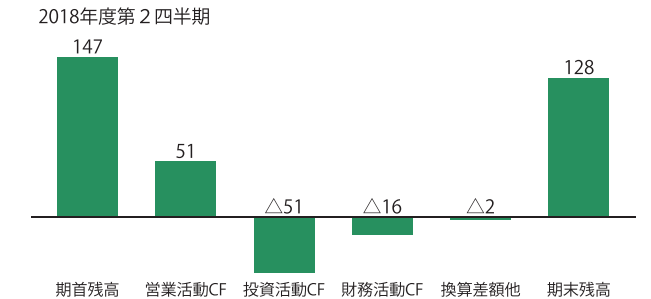
売上高/営業利益率(連結)

(単位:億円)



連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:億円)



■グローバル供給を支える製造・生産技術

■中国生産強化

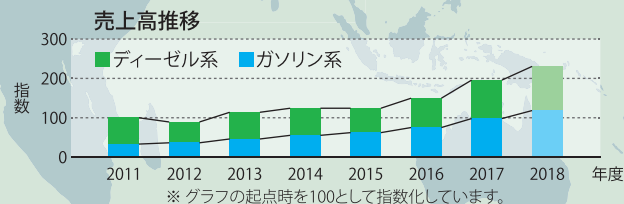
●TCY 第3工場建設

好調な中国市場に対応するため、TCYに第3工場を建設。軸受加工ラインの生産スペースを拡大しました。



●WBM アルミ鋳造ライン導入

アルミ鋳造ライン導入により、日本から輸入していた高品質なアルミ合金を、中国国内で製造開始しました。これにより、すべり軸受の完全な一貫生産体制を構築し、さらなる効率向上を図ります。



■VISIONを実現する人財づくり

●スキルアップ制度 B級開講式



●元気shine(輝×社員)プロジェクト (ダイバーシティの推進)



●TCA 元気工場プロジェクト (社長参加)



■各社より受賞

●トヨタ自動車よりプロジェクト表彰 新型コローラ技術の部 次世代加工ライン "Smart"ライン



●日産自動車より 優良品質感謝状



●ゼネラルモーターズより Supplier Quality Excellence Award



●(社)日本鋳造工学会より 網谷賞



■企業PR・CSR活動の取り組み

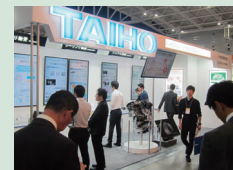
●大豊工業トライボロジー 研究財団 国際シンポジウム



●名証IRエキスポ



●人とくるまの テクノロジー展



●障がい者交流 ダーツ大会



●キッズエンジニア



●矢並湿地 保全活動



●自治区懇談会



●あんぜんフィールドワーク (労働基準監督署主催)



●スペシャルオリンピックス 2018愛知



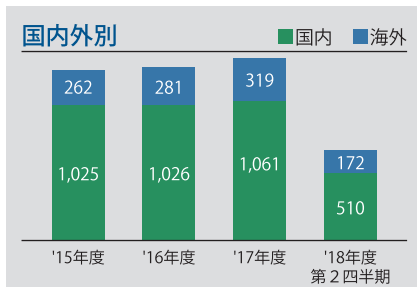
●渡辺祥二氏 平成30年春の叙勲 「旭日小綬章」受章

元副社長渡辺氏が、豊田商工会議所の会頭として、永年にわたる自動車産業および豊田市の発展に貢献された功績により受章されました。

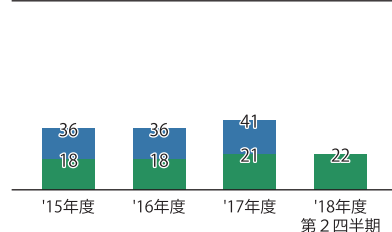


連結業績ハイライト

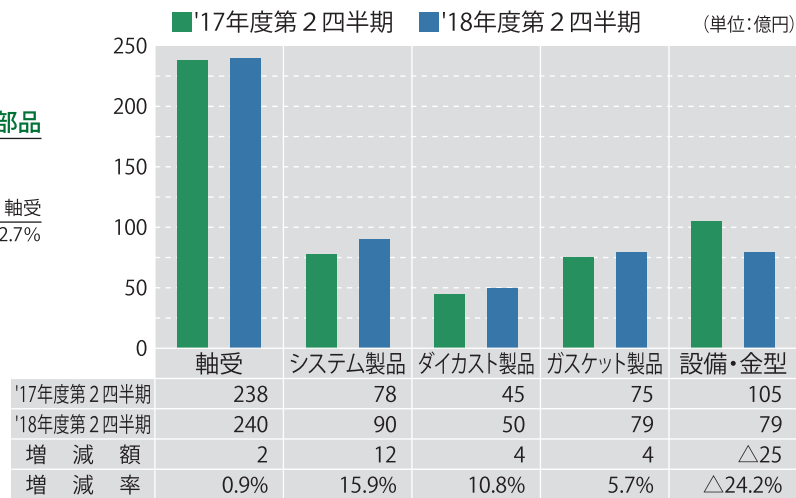
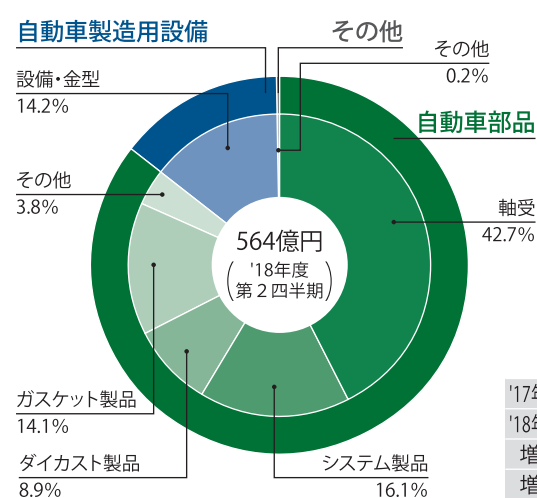
所在地別売上高



欧州



事業別売上高



株式概況 (2018年9月30日現在)

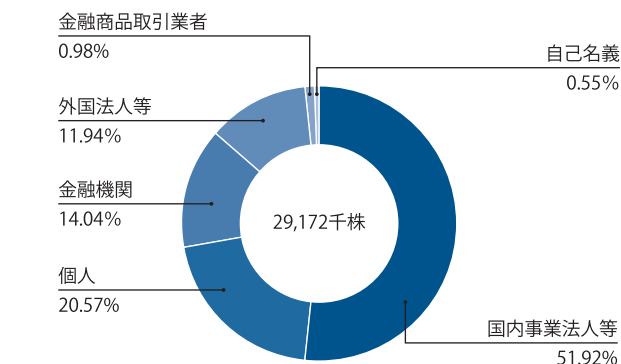
株式の状況

発行可能株式総数	48,400千株
発行済株式の総数	29,172千株
株主数	4,026名

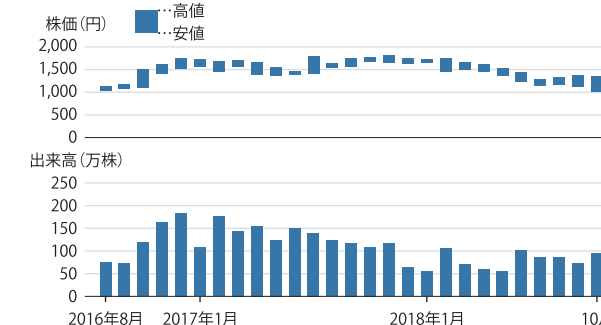
大株主(上位5名)

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	9,676
株式会社豊田自動織機	1,427
日本発条株式会社	1,344
豊田通商株式会社	1,071
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	933

所有者別株式分布状況



株価の推移



会社概況 (2018年9月30日現在)

会社概要

創業 1944年12月
 資本金 67億1千2百万円
 従業員数 連結:4,490名 単体:1,740名
 本社所在地 〒471-8502 愛知県豊田市緑ヶ丘3-65
 TEL (0565) 28-2225 (代表)
 事業内容 軸受および軸受素材、ダイカスト製品、ガasket製品、システム製品、設備、金型などの製造販売

事業所および営業所

本社/本社工場(愛知県豊田市)
 細谷工場(愛知県豊田市)
 篠原工場(愛知県豊田市)
 九州工場(鹿児島県出水市)
 幸海工場(愛知県豊田市)
 東京営業所(東京都中央区)
 大阪営業所(大阪府大阪市)

国内子会社

大豊精機株式会社(愛知県豊田市)
 日本ガasket株式会社(愛知県豊田市)
 大豊岐阜株式会社(岐阜県可児郡御嵩町)
 株式会社ティーイーティー(愛知県春日井市)
 株式会社タイハウライフサービス(愛知県豊田市)

主な海外子会社

タイハウ コーポレーション オブ アメリカ(アメリカ)
 タイハウ ヌサンタラ株式会社(インドネシア)
 タイハウ コーポレーション オブ ヨーロッパ 有限会社(ハンガリー)
 韓国大豊株式会社(韓国)
 大豊工業(煙台)有限公司(中国)
 タイハウ コーポレーション オブ タイランド(タイ)
 常州恒業軸瓦材料有限公司(中国)

取締役

代表取締役社長 杉原 功一
 代表取締役副社長 村井 茂
 専務取締役 鈴木 徹志
 専務取締役 佐藤 光俊
 専務取締役 河合 信夫
 専務取締役 吉井 利治
 社外取締役 榎本 祐嗣
 社外取締役 佐藤 邦夫

執行役員

常務執行役員 原田 淳
 常務執行役員 大河内光人
 常務執行役員 岸 吉信
 執行役員 出崎 亨
 執行役員 粟津 滋喜
 執行役員 岩井 晋一
 執行役員 加納 知広
 執行役員 小笠原邦彦
 執行役員 磯谷 信宏
 執行役員 延川 洋二

監査役

常勤監査役 村松 省吾
 社外監査役 西村 祐
 社外監査役 橋爪 秀史
 社外監査役 安田 益生

■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
ホームページ	http://www.taihonet.co.jp/

● 株式関係のお手続きについて

1. 株式関係のお手続きにつきましては、お取引先の証券会社までご連絡ください。また、特別口座で管理されている株につきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

